

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童・生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和3年 5月 28日

学校名 福井市安居中学校

校長氏名 高橋 和代

1 今年度の目標（学校の約束）

- ①安居地区の環境の良さを生かした環境学習に取り組みます。
- ②資源の大切さについて関心をもち、学校全体で節電の意識を高めます。
- ③地域・校区で連携しリサイクル活動に取り組みます。

2 取組内容

①環境学習

- ・総合学習において、地域の方の協力を得ながら、生徒が中心となって「ホタル観察会」を開催し、ホタルの生態や安居地区の自然環境について理解を深めるとともに、地域の方に安居地区の自然の豊かさと環境保護の重要性について伝える。また、地域のビオトープで絶滅危惧Ⅱ類に指定されているミズアオイを育てたり、安居地区の水質調査をしたりして、水質保全活動を行う。

②節電

- ・学校環境委員会で、毎日放課後に校舎の見回りをして、電気の消灯などを点検する。また、学校敷地内に植物を植え、涼を感じる環境をつくり、節電を心がける。
- ・各クラス、校務センターに反古紙回収BOXを設置しリサイクルを行う。

③古紙回収・清掃活動

- ・PTA や小学校と連携し、古紙やアルミ缶の回収を年3回実施する。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載して下さい。）

①について、地域の方と連携して保護活動を進めることで、地域の一員としての自覚と責任感を持ち、郷土愛を育む。（コミュニケーション・協力・進んで参加する態度）

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 安居中学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ①安居地区の環境を生かした環境学習に取り組みます。 ②資源の大切さについて関心をもち、学校全体で節電の意識を高めます。 ③地域・校区で連携しリサイクル活動に取り組みます。	
2 取組内容 ①地域と連携した環境に関する総合的な学習の時間 ・地域の方の協力を得ながら、生徒が中心となって「ホタル観察会」を開催しホタルの生態や安居地区の自然環境について理解を深めました。また、地域の大人の方や小学生、本校生徒に安居地区の自然の豊かさと環境保護の重要性について伝えました。 ・ホタルを卵から育て、小学生とともに地域のビオトープに放流しました。 ・公民館の方の協力を得て、絶滅危惧Ⅱ類に指定されているミズアオイを種から育て、地域のビオトープに植え替えました。ミズアオイの成長の様子をSNSにアップして、ミズアオイや地域の環境保護活動への理解を広めようと努めました。 ・地域の方の協力で、古代米を育て収穫し、千歯扱きや足踏み脱穀機で脱穀しました。 ②節電・緑化・リサイクル ・学校環境委員会で、毎日放課後に校舎の見回りをして電気の消灯を点検しました。 ・学校環境委員会で、ポスターをつくり掲示して節電を呼びかけたり、リサイクルBOXを設置し古紙を資源回収に出したりしました。 ・学校敷地内に植物を植え、自然愛護の気持ちが育つよう工夫しています。 ③PTA・小学校と連携した資源回収 ・7月25日、11月7日に資源回収を行い、新聞紙、雑誌、古紙、缶、ビン等の回収を行いました。なお、3月6日にも同様の資源回収を実施する予定です。	   
ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ・①について、地域の方と連携して絶滅危惧Ⅱ類の植物や古代米を育てたり、その取組を発信することで、地域の自然を守り育む一員としての自覚を持つことができました。（連携性・責任性）	

3 見直し	【具体的効果】 ・総合の時間に、環境保護に関する取組を自らが行うことで、地域の自然を大切にしようとする意識が高まっています。
	【改善点】 ・SNS 以外にも、地域外の方々にも発信する活動を考え取り組んでいきたいです。 ・コロナが収束すれば、今年度実施できなかった地域の清掃ボランティア活動を行いたいと考えています。